

授業科目名: 英語基礎 (Listening & Speaking)	教員の免許状取得のための 選択科目	単位数: 2単位	担当教員名: 本 純佳、平岡 麻里 担当形態: 複数
実務内容 (実務家教員の場合)			
科目	教科及び教科の指導法に関する科目 (中学校及び高等学校 英語)		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 ・英語コミュニケーション		
「学位授与の方針」との関係 DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる (専門知) DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる (実践力)			
授業のテーマ及び到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・音素の発声方法を理解し、聞き取り・発音ができる ・英語のイントネーションやリズムを理解し、表現することができる ・e-learningを通して語彙、リスニング、スピーキング力を強化する ・ある程度のまとまった期間 (4~6か月を想定) に、継続的に自主的な言語学習に取り組む ※推奨英語レベル: CEFR A1-A2 (ただし、この範囲外でも受講は可能)			
授業の概要 本授業は、英語の発音やイントネーション、リズム、語彙をe-learning教材から学び、リスニングとスピーキング力を向上させることを目的としている。 e-learningはEnglishCentralを通して動画を視聴し、指定の活動を行うことで行われる。動画は英語の発声を始め、共生社会・異文化理解などのテーマから構成される。英語を基礎から学び直したい学生が対象であるが、Unit毎に難易度が異なり、動画の内容も多岐にわたるので、大学生~社会人も興味を持って履修ができる。本授業は、特に発音やリズム、イントネーションにフォーカスを当て、多くの人に理解されやすい英語話者を目指しながら英語力を獲得することを目指すものである。 なお、語学は日々の学修が重要であるため、事前にしっかりと計画を立て、e-learningを通じてある程度のまとまった期間 (4~6か月を想定) にわたり、自主的な継続学修することも目標としている。			
授業計画 第1回: Unit 1 Signal Nouns & Plural Nouns 第2回: Unit 2 Vowel Pronunciation 第3回: Unit 3 Consonant Pronunciation-1 第4回: Unit 4 Consonant Pronunciation-2 第5回: Unit 5 Word Stress and Intonation 第6回: Unit 6 World Wide Speeches-1 第7回: Unit 7 Purpose of Studying English 第8回: Unit 8 Education Topics-1 第9回: Unit 9 Education Topics-2 第10回: Unit 10 Comparing American and British English and Culture 第11回: Unit 11 Japanese Culture 第12回: Unit 12 The English Language 第13回: Unit 13 Global Environment Problems 第14回: Unit 14 World Wide Speeches-2 第15回: Unit 15 Inclusive Society 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
テキスト [e-learning教材] EnglishCentral 『星槎大学 英語基礎 (Listening & Speaking) コース』			
参考書・参考資料等 岩村圭南 (2019) 『英語の正しい発音の仕方 (基礎編)』研究社 978-4327784906 静 哲人 (2019) 『日本語ネイティブが苦手な英語の音とリズムの作り方がいちばんよくわかる発音の教科書』テイエス企画 978-4887852243 静 哲人 (2020) 『日本語ネイティブが苦手な英語の音とリズムの聞き方がいちばんよくわかるリスニングの教科書』テイエス企画 978-887842595			
学生に対する評価 レポート評価 (50%)、科目修得試験 (50%)			